

「第9回新画像システム・情報フォトンクス研究討論会」の報告

報告者：香川景一郎（静岡大学）

【日時】 2015年10月30日(金) ショートプレゼン 11:00-12:00, ポスターセッション 13:30-15:30

【場所】 筑波大学 東京キャンパス 文京校舎（東京都文京区大塚3-29-1）

（Optics&Phototics Japan (OPJ)2015 E会場（ショートプレゼン）, P会場（ポスターセッション））

【主催】 日本光学会 情報フォトンクス研究グループ

【参加者数】 不明（アンケートの有効回答数は34）

【講演】

※【デモ】はデモあり, 【スラ】はスライドショーあり

30aES1 「文書表面を観察するための複眼カメラ用同軸落射照明モジュールの開発」

○赤尾 佳則, 東川 佳靖 (科警研), 谷田 純 (阪大院情) 【デモ】【スラ】

30aES2 「ライトフィールド技術のディスプレイへの応用」

○岩根 透, 中島 聖生 ((株) ニコン) 【デモ】【スラ】

30aES3 「コンピューテーショナル構造化照明」

○松井 裕亮, 堀崎 遼一, 谷田 純 (阪大院情) 【スラ】

30aES4 「多視点画像取得のためのミラーアレイの最適配置」

黒田 隼, ○小室 孝 (埼玉大学), 久次米 亮介, 陶山 史朗 (徳島大学), 山本 裕紹 (宇都宮大学)

30aES5 「拡張空間を立体表示可能な三次元モバイルARシステム」

○楊 海濤, 小室 孝 (埼玉大学) 【デモ】

30aES6 「偏光式再帰性反射空中像による2.5次元ディスプレイ」

○徳田 雄嵩 (宇都宮大学オプティクス教育研究センター, 東京大学), 檜山 敦,
廣瀬 通孝 (東京大学), 山本 裕紹 (宇都宮大学オプティクス教育研究センター) 【デモ】【スラ】

30aES7 「光学式力覚・接触・近接複合センシングの検討」

○中野 俊 (立命館大学), 香川 景一郎 (静岡大学), 三塚 雅彦 (三井化学),
下ノ村 和弘 (立命館大学) 【スラ】

30aES8 「ラテラル電界制御型電荷変調素子を用いた高変調率CMOS TOF距離画像センサ」

○春日井 太一, 韓 相萬, 高澤 大志 (静岡大学電子工学研究所), 青山 聡 (ブルックマンテクノロジー),
安富 啓太, 香川 景一郎, 川人 祥二 (静岡大学電子工学研究所) 【デモ】【スラ】

30aES9 「動画像を用いた非接触指静脈認証における指静脈取得方法に関する研究」

○諏訪 佑介, 岡沢 諭 (東京工業大学総合理工学研究科), 鈴木 裕之, 小尾 高史, 大山 永昭 (東京工業大学像情報工学研究所), 小室 孝 (埼玉大学理工学研究科) 【デモ】

30aES10 「1分子酵素アッセイのコンタクトイメージング用マイクロライトパイプアレイ
蛍光検出システム」

○竹原 浩成 (奈良先端科学技術大学院大学, JST-CREST), 永崎 瑞樹,
中本 悠太 (奈良先端科学技術大学院大学), 笹川 清隆, 竹原 宏明,

野田 俊彦 ((奈良先端科学技術大学院大学, JST-CREST)) 【デモ】

30aES11 「偏光色を用いた効果的なディスプレイ方法 (II)」

○菅原 詩織, 松崎 俊樹, 原田 建治 (北見工業大学) 【デモ】

30aES12 「位相分割多重記録に基づく複数波長イメージング」

○田原 樹, 新井 泰彦 (関西大学), 高木 康博 (東京農工大学) 【スラ】

30aES13 「高速ホモグラフィ変換プロジェクタ」

○鏡 慎吾, 橋本 浩一 (東北大学) 【スラ】

30aES14 「高速 LED を用いた時空間スクランプリングによる表示画像の撮影防止」

○高橋 昌史, 山本 裕紹 (宇都宮大学大学院工学研究科先端光工学専攻) 【デモ】

30aES15 「様々な符号化撮像を実現する能動絞りカメラ」

○園田 聡葵, 長原 一, 谷口 倫一郎 (九州大学) 【デモ】 【スラ】

30aES16 「量子化過程の確率的モデルを用いた画像のビット深度拡張技術」

○水野 暁, 池辺 将之 (北海道大学情報科学研究科) 【スラ】

30aES17 「立体表示における輻輳および開散方向への快適視差範囲と視機能の個人差の関係」

○水科 晴樹 (徳島大学, 情報通信研究機構),

安藤 広志 (情報通信研究機構, 脳情報通信融合研究センター) 【デモ】

【報告】

今回で 9 回目となる新画像システム・情報フォトンクス研究討論会を、昨年同様日本光学会の年次大会である Optics & Photonics Japan のシンポジウムとして開催した。自由な形式での議論を支援するために、すべての発表をポスター形式で行った。また、臨場感を高め、議論を実りあるものとするため、実機によるデモンストレーション、ノート PC 持ち込みによる、実験の詳細が分かるスライドショーやムービーを推奨した。今回はデモとスライドショーが非常に多く、来場者にも大変好評であった。ポスターセッションは合計 2 時間あったが、中だるみすることもなく、時間一杯討論を楽しんで頂けた様である。アンケートを実施し、34 人の方から回答を得た。なお、内訳は、大学 17 名、企業 7 名、学生 7 名、その他 3 名である。アンケートを元に、印象に残った発表として以下が選ばれた。

1 位) 九州大 園田さん他 「様々な符号化撮像を実現する能動絞りカメラ」

2 位) 東工大 諏訪さん他 「動画像を用いた非接触指静脈認証における指静脈取得方法に関する研究」

3 位) 宇都宮大 徳田さん他 「偏光式再帰性反射空中像による 2.5 次元ディスプレイ」

3 位) 東北大 鏡先生他 「高速ホモグラフィ変換プロジェクタ」

次点)

科警研 赤尾さん他 「文書表面を観察するための複眼カメラ用同軸落射照明モジュールの開発」

ニコン 岩根さん他 「ライトフィールド画像の表示装置への応用」

来年度 10 回目の節目ということもあり、企画担当が世代交代する。